

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	建築士受験対策
科目基礎情報					
開設学科	建築学科	コース名		開設期	前期
対象年次	3年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	2級建築士学科試験直前対策 秀和システム				
担当教員情報					
担当教員	天野奈緒		実務経験の有無・職種	有・建築設計	
学習目的					
建築計画特論、建築環境・設備特論、建築法規特論、建築構造特論、建築施工特論、建築士受験対策の6教科は、建築設計科（二年制）を卒業して、建築学科3年次に編入した学生を対象に行われる二級建築士の学科試験の対策授業である。建築環境・設備特論では、学科Ⅰ分野（建築計画）のうち環境工学、建築設備の知識を習得し、二級建築士試験合格を学習目的とする。さらに、二次試験（製図試験）に必要な関連知識の修得を到達目標とする					
到達目標					
これまで学んできた建築的知識を総合的に活用する事を学習の目標とし、その上で次の3点において実行できることを到達目標とする。 ①事例研究のみでなく、独自の調査によりオリジナルの視点を見出すことができる。 ②様々な角度から課題を捉え、それに対し検討や検証を積み重ねることができる。 ③自己の表現を第三者へ正しく伝達するべきプレゼンテーションを行うことができる。					
教育方法等					
授業概要	講義を中心に講義を展開していく。建築士試験の傾向や概要への理解を深め、今後挑むべき国家試験に対する準備を行っていく。 計画、法規、構造、施工の学科4科目及び製図試験における難易度を体感し、学習方法を伝えながら講義を進めていく。問題演習を軸に解説を行い、個々に抱える疑問には質疑事項としてフォローを実施する。				
注意点	取り組んでいる事の目的を理解し、高い習得意識を維持すること。欠席しないことを心掛け、授業時間数4分の3以上出席しない者は、評価をつけることができない。また、日本工学院 授業心得を守ること。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	小テスト	60%	講義内で取り組んだ小テストを評価する。		
	成果物	20%	講義内で制作した成果物を評価する。		
	平常点	20%	積極的な授業参加を評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	試験概要		建築士試験の傾向を理解することができる。		
2回	計画①		計画原論を理解する。		
3回	法規①		用語の定義及び面積・高さ等の算定を理解する。		
4回	構造①		反力及びトラスを理解する。		
5回	施工①		請負契約及び管理計画を理解する。		
6回	計画②		建築設備を理解する。		
7回	法規②		避難施設等及び容積率、建ぺい率を理解する。		
8回	構造②		断面の性質及び座屈を理解する。		
9回	施工②		基礎工事、鉄筋工事及び型枠工事を理解する。		
10回	計画③		建築史及び建築計画各論を理解する。		
11回	法規③		建築士法及び関係法令を理解する。		
12回	構造③		一般構造を理解する。		
13回	施工③		鉄骨工事及び木工事を理解する。		
14回	製図①		作図手順意識し、作図スピードを理解する。		
15回	製図②		2階床伏図を理解する。		